

令和2年1月21日

関係者 各位

大分市連合医師会 在宅医療部 代表 木下 昭生  
竹中・判田圏域地域包括支援センター センター長 長野 有生

令和元年度 竹中・判田圏域 地域連携検討会の開催について（ご案内）

新春の候、皆様におかれましては益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。また、平素より在宅医療の推進並びに地域包括支援センター業務にご理解ご協力を賜り誠にありがとうございます。

さて、大分市連合医師会では、平成28年度から大分市の委託を受け、「大分市在宅医療・介護連携推進事業」を行う中、在宅医療・介護連携の現状を把握し、課題の抽出とその解決策等を検討するため、毎年、医療・介護関係者等が参画する会議を圏域ごとに開催しているところであります。

本年度も引き続き、竹中・判田地域包括支援センターと大分市連合医師会との共同で、下記のとおり地域連携検討会を開催いたします。また、今回は、**大分県医師会より認知症サポート医のフォローアップ研修（5単位）としての指定も受けております。**

つきましては、圏域の医療・介護の連携をより一層進めるため、多くの皆様のご意見、ご要望等を賜りたいと考えておりますので、ご多忙中とは存じますが、是非ご参加下さいますようお願い申し上げます。

なお、参加のお申し込みは、別紙記入の上、2月12日（水）まで Faxにてご返信をお願いいたします。

記

1 日時 令和元年2月19日（水）18：30～20：30

2 場所 判田校区公民館 集会室

※公民館の駐車場は限りがあるため、当日は、別紙地図の通り、公民館向かい側「住宅型有料老人ホーム 和らぎの里」前の駐車場を一部お借りしておりますのでご利用ください。

3 対象 医師、歯科医師、薬剤師、看護師、地域連携室、ケアマネジャー、栄養士、歯科衛生士、リハビリスタッフ（PT・OT・ST）、ホームヘルパー、その他医療機関・介護事業所関係者

4 内容 (1) 大分市在宅医療・介護連携推進事業について

(2) 竹中・判田圏域の現状について

(3) 事例紹介 認知症の人と家族の会 大分県支部 中野孝子代表

(4) グループワーク

(5) パネルディスカッション

竹中・判田圏域の医療・介護連携について

『認知症高齢者とその家族への早期対応に向けた支援について  
～事例を通して考える～』

5 竹中・判田圏域

竹中・判田	竹中中学校区	竹中小	大字安藤	大字河原内	大字竹中	大字端登(岩上、河原、佐渡川)	
	判田中学校区	判田小	大字上判田	大字中判田	大字下判田	高江北	高江中央
			高江西	高江南	判田台北	判田台東	判田台南
	戸次中学校区	上戸次小(一部)	大字端登(伊与床、花香、舟戸)				

【お問合せ先】 大分市連合医師会

大分市在宅医療・介護連携支援センター

Tel (097)529-7851

大分市連合医師会 在宅医療部 行

F A X : 0 9 7 - 5 2 9 - 7 8 7 2

「令和元年度 竹中・判田圏域 地域連携検討会」

ご参加者

氏名	職種

\*昨年度、「移送」についてグループワークを行いました。それぞれの事業所や医療機関で、その後、何かご検討されたことなどございましたら、下記にご記入ください。

機関名 : \_\_\_\_\_

TEL : \_\_\_\_\_

FAX : \_\_\_\_\_